

みやぎ米は 自然にも、やさしい。

安全・安心なお米「みやぎの環境保全米」とは



みやぎの豊かな水と土を美しく保ちながら、自然豊かな環境を守るために、農業や化学肥料の使用量を半分以下に減らし、自然と人間の力をあわせておいしいお米作りを行う。それが私たちの取り組み「みやぎの環境保全米」です。



環境保全米のメリット

- 1 水や土を守り、生き物を守ることができる。**
農業や化学肥料の使用量を減らすことで、農薬や化学肥料の環境(水・土など)への負荷を軽減させ、きれいで豊かな生態系の維持に貢献します。
- 2 安心・安全なお米をお届けできる。**
農業や化学肥料の使用量を減らすことは、全体的な環境や、お米の安全や安心なお米をお届けすることにもつながります。
- 3 安定した食糧供給に貢献できる。**
農薬に育った穀物は生命力が低く、しっぺり感を増やし、冷害などにも負けない米作りを阻害することで、毎年安定して良質なお米をお届けすることができず。

うまくて、 おいしい。 みやぎ米

ササニシキは、
愛されて60年。



【お米】ササニシキ ひとめぼれ



ひとめぼれ ササニシキ だて正夢 つや姫

賞味を代表する主力銘柄 専食との関係が深い いろいろな食生活の楽しみ方がある

新米 キャンペーン

- お米 × 500g 仙台南(100g) + 加工品セット (1万円相当)
- お米 × 1000g 賞味優良 ササニシキ専用 押し寿司(100g) (5万円相当)
- お米 × 200g ササニシキ パックごはん (200g)



仙台市「まりさん」こと
長門 真理子さん

ネモフィラとサクラの共演

七北田公園 (仙台市東区) (2023年4月撮影)

ネモフィラの青とサクラのピンクが映えて、小さな花がかわいらしく可愛らしい。七北田公園は私のお散歩コースで、いつも癒やされています。花やみどりの魅力は、光景が時々気持ちよく感じられます。いつもきれいに手入れされている七北田公園を皆さんにぜひ楽しんでほしいと思います。



船形町の森 (大船町)
森の中に入ると心地よい空気が流れていて、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



長巻寺 (七北田町)
長巻寺の桜は、昔から有名な桜で、毎年春になると多くの観光客が訪れます。
(2023年4月撮影) by: あさひさん



矢本地区の水田 (南郷町)
黄金色に染みわたる水田が美しい。春の訪れを感じます。
(2023年4月撮影) by: ちろりんさん



西郷田んぼアート (南郷町)
西郷田んぼアートは、毎年春に開催されるアートイベントです。田んぼが色とりどりのアートになります。
(2023年4月撮影) by: CHYOKO CA.



みちのくの杜の湖岸公園 (南郷町)
湖のほとりには桜の木々が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: YUJI CA.



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



宮城県仙台市青葉区 宮城野原 (仙台市)
宮城野原は、仙台市のシンボルであり、とてもきれいな景色です。
(2023年10月撮影) by: あさひさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



北郷の田舎地帯 (南郷町)
田舎の風景が美しい。とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: ちろりんさん



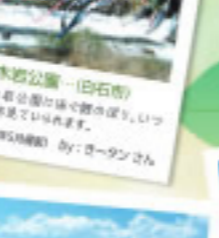
長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



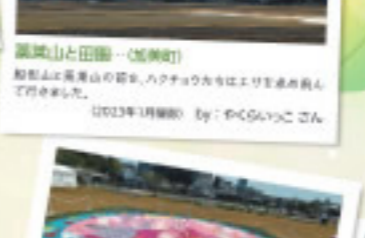
さくらハブ カモミール (南郷町)
さくらハブとカモミールの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: まさきさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



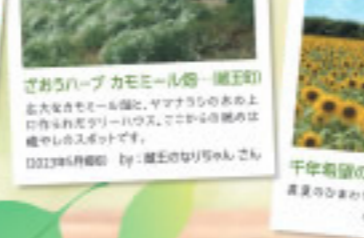
名取川沿いの風景 (名取市)
名取川沿いの風景が美しい。とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: あさひさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



さくらハブ カモミール (南郷町)
さくらハブとカモミールの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: まさきさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



名取川沿いの風景 (名取市)
名取川沿いの風景が美しい。とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: あさひさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



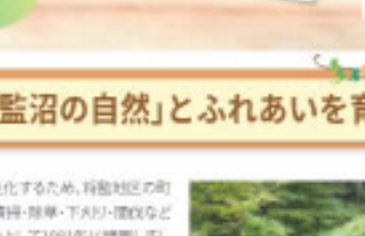
さくらハブ カモミール (南郷町)
さくらハブとカモミールの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: まさきさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



名取川沿いの風景 (名取市)
名取川沿いの風景が美しい。とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: あさひさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん

優良建築物緑化認定制度

'SENDAI GREEN BRAND' を実施しています

仙台市では、市の都にふさわしい都市緑化を進めるため、今年度より優良建築物緑化認定制度「SENDAI GREEN BRAND」を実施しています。これは、市内の建築物において緑化を進める個人・事業主の方からの申請に基づき、評価点数に応じて一ツ星から三ツ星の「SENDAI GREEN BRAND」認定を行うもので、認定ラベルの発行、表彰、広報のほか、融資制度の利用に係るメリットがあります。

一ツ星

二ツ星

三ツ星

認定によるメリット

- 認定ラベルの発行、建築物のPRなどに利用可能
- 仙台市緑化功労表彰の対象になります
- 市ホームページなどで優良建築物緑化として広報
- 仙台市中小企業融資制度を利用できます

対象
市内の建築物内に設置または計画されている緑化

基準
認定は「建築物緑化の進捗に関する評価基準」による点数に応じて区分します。

事業の計画、認定によるメリット、申請の流れ、申請書類のダウンロード等は仙台市ホームページをご覧ください。

SENDAI GREEN BRAND 検索

たくさんの投稿ありがとう! わたしの好きな 「みどりのある風景」

市の都のみどりを未来につなげていくことを目的に2009年にスタートした「あしたのみどりキャンペーン」は、今年15年目を迎えました。WEBサイトでは、身近にあるみどりを楽しみ・育むきっかけとなるよう、わたしの好きな「みどりのある風景」の投稿を募集し公開しています。今回の特集では、その中から一部をご紹介します。



定禅寺 (仙台市青葉区)
静かな環境が気持ちよく、とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: T. CA.



刈田 (南郷町)
刈田の風景が美しい。とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: はなちゃんさん



やくらガーデン (南郷町)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: K. Sasaki CA.



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



伊達市 内田はなまつり会館 (伊達市)
伊達市の伝統文化を伝える場所です。とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: ななちゃんさん



宮城県仙台市青葉区 宮城野原 (仙台市)
宮城野原は、仙台市のシンボルであり、とてもきれいな景色です。
(2023年10月撮影) by: あさひさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



七北田 (南郷町)
七北田の風景が美しい。とてもきれいな景色です。
(2023年4月撮影) by: はなちゃんさん



宮城県仙台市青葉区 宮城野原 (仙台市)
宮城野原は、仙台市のシンボルであり、とてもきれいな景色です。
(2023年10月撮影) by: あさひさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



長巻寺 (仙台市青葉区)
あじさいの花が咲き誇り、とてもきれいな景色です。
(2023年7月撮影) by: ちろりんさん



仙台市「たまちゃん」こと
栗原 環(たまき)さん

まるで絵はがきのような紅葉

馬場四十八滝 (仙台市青葉区) (2022年11月撮影)

もももややと紅葉、滝音が響き、滝にはいろいろな色に染まっています。ここは初めて訪れましたが、滝と紅葉の風景がまるで絵はがきのように、一目で気に入りました。皆さんにぜひ見ていただきたいです。仙台市は本当に美しい景色で、どこに行っても豊かな自然の風景に出会えます。それが宮城の魅力だと感じています。

仙台市認定 緑の活動団体 「将監沼の自然」とふれあいを育む会

将監沼の自然環境を守り、地域コミュニティを活性化するため、将監沼の町内会を中心に2004年に設立。以来、定期的に清掃・除草・下草刈・植栽などの保全活動を行っています。活動は「将監沼自然」として1981年に開始しましたが、その後、手入が行われていくにつれて、とても人が立ち入れる状態になりました。その後、町会により遊歩道や広場整備され、現在は野鳥や植物の観察など総合的な場となっているほか、地域住民の散歩コースとしても利用され、春には「将監沼ふれあいコンサート」が開催されるなど、住民を繋ぐ場としての役割も果たしています。町会では「将監沼」という名を後世につなげていくため、地域の皆さんと一緒に活動を継続してまいります。若い世代にも、お子さんと一緒に参加してほしいと願っています。

活動内容
将監沼の自然環境を守り、地域コミュニティを活性化するため、将監沼の町内会を中心に2004年に設立。以来、定期的に清掃・除草・下草刈・植栽などの保全活動を行っています。活動は「将監沼自然」として1981年に開始しましたが、その後、手入が行われていくにつれて、とても人が立ち入れる状態になりました。その後、町会により遊歩道や広場整備され、現在は野鳥や植物の観察など総合的な場となっているほか、地域住民の散歩コースとしても利用され、春には「将監沼ふれあいコンサート」が開催されるなど、住民を繋ぐ場としての役割も果たしています。町会では「将監沼」という名を後世につなげていくため、地域の皆さんと一緒に活動を継続してまいります。若い世代にも、お子さんと一緒に参加してほしいと願っています。

活動内容
将監沼の自然環境を守り、地域コミュニティを活性化するため、将監沼の町内会を中心に2004年に設立。以来、定期的に清掃・除草・下草刈・植栽などの保全活動を行っています。活動は「将監沼自然」として1981年に開始しましたが、その後、手入が行われていくにつれて、とても人が立ち入れる状態になりました。その後、町会により遊歩道や広場整備され、現在は野鳥や植物の観察など総合的な場となっているほか、地域住民の散歩コースとしても利用され、春には「将監沼ふれあいコンサート」が開催されるなど、住民を繋ぐ場としての役割も果たしています。町会では「将監沼」という名を後世につなげていくため、地域の皆さんと一緒に活動を継続してまいります。若い世代にも、お子さんと一緒に参加してほしいと願っています。

仙台市認定 緑の活動団体 水の森里の会

水の森公園の北西部、整備が手付かずだったエリアの下草刈りや植栽などの保全活動を行っています。「市民一人一人が自然と共生できる方法を考える」ことを目的の一つに、2012年に活動を始めて12年、毎月1回、会員企業の社員を中心に、宮城学院女子大学の学生らも加わり活動を行っています。活動区域の一部は宮城学院女子大学附属認定こども園に隣接しており、4年ほど前までは竹が茂り放題としていましたが、およそ2年をかけて整備、見渡えるようになったことで野鳥の姿も多く見られるようになり、子どもたちにもとても喜ばれました。その後、親子で一緒に活動する子ども園の職員や同大学の学生も参加するようになり、活動の輪が広がっています。町会では、「人が安心して立ち入れる環境づくりのため、今後もより多くの方に参加していただきたい」とこの先のビジョンを描いています。

活動内容
水の森公園の北西部、整備が手付かずだったエリアの下草刈りや植栽などの保全活動を行っています。「市民一人一人が自然と共生できる方法を考える」ことを目的の一つに、2012年に活動を始めて12年、毎月1回、会員企業の社員を中心に、宮城学院女子大学の学生らも加わり活動を行っています。活動区域の一部は宮城学院女子大学附属認定こども園に隣接しており、4年ほど前までは竹が茂り放題としていましたが、およそ2年をかけて整備、見渡えるようになったことで野鳥の姿も多く見られるようになり、子どもたちにもとても喜ばれました。その後、親子で一緒に活動する子ども園の職員や同大学の学生も参加するようになり、活動の輪が広がっています。町会では、「人が安心して立ち入れる環境づくりのため、今後もより多くの方に参加していただきたい」とこの先のビジョンを描いています。

杜の都のシンボル「広瀬川」を、市民の手で未来へ

広瀬川1万人プロジェクト 第34回 広瀬川流域一斉清掃 開催

爽やかな秋晴れとなった秋分の日(9月23日)、「広瀬川1万人プロジェクト 第34回広瀬川流域一斉清掃」が行われました。同プロジェクトは、「杜の都・仙台」のシンボルである広瀬川の自然環境を守り、多くの市民が親しめる河川とすることを目的に流域の一斉清掃を行うもので、毎年春と秋に開催。100万都市仙台的1%に当たる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携し、2002年から活動を続けてきました。今回は「みやぎ海つなぎアクション2023うみ・かわ同時クリーン」も同日開催され、広瀬川流域に加え、内陸部のゴミが

川を通して流れつく海岸なども会場となっており、これまでで最多となる20会場で清掃活動が行われました。

当日は1549人が参加。ゴミ袋とトンゴを手にゴミ拾いを行い、合計285袋分のごみを回収しました。そのほとんどはペットボトルやカン、ビン、タバコの吸い殻、食品の包装材などでしたが、会場によってはバーベキューの放置ごみや、不法投棄と思われる自転車や車のホイールなども回収されました。清掃終了後、参加者からは「ごみを拾いながら、広瀬川

の環境に向き合うことができた」や「家族と一緒に参加でき、良い機会になった」などの声が聞かれました。同プロジェクト実行委員会事務局の谷田貝泰子さんは「普段自然に触れ合う機会がない人も、この清掃活動に参加することで広瀬川に親しみきっかけになればうれしい」と期待を寄せています。

あしたのみどりキャンペーンでは、これからは植樹・花壇づくりなどの支援活動を継続するとともに、仙台のみどり豊かな景観や環境を未来につなぐための取り組みを応援していきます。



広瀬川の仲間や家族と一緒にごみを回収



瀧橋会場では250人の市民が清掃活動に汗を流しました



回収ごみには、自転車などの不法投棄された物も



活動終了後は、感謝を表すハンドサインで記念撮影

特別協賛

みやぎの環境保全米

JAグループ宮城

企画協賛



一般協賛

順不同